

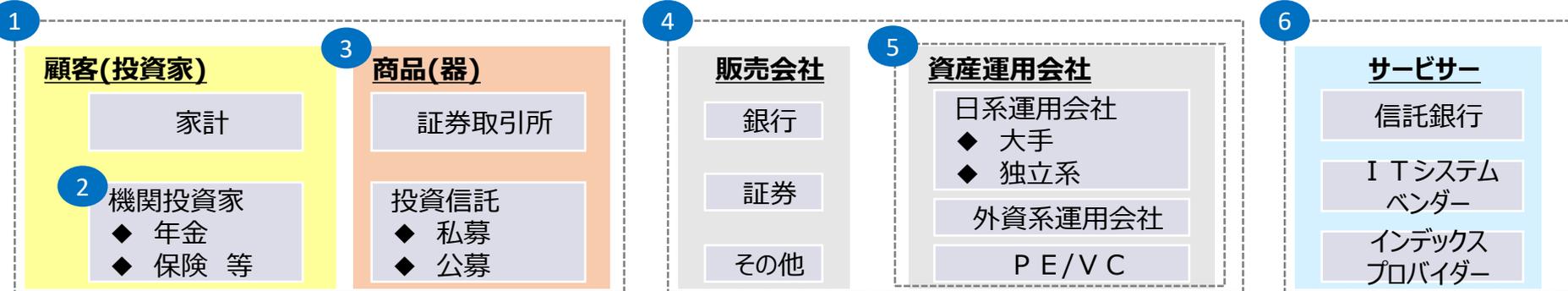
第1章 資産運用会社の概況

第2章 高度化が必要とされる背景

第3章 更なる高度化を進める為に

第4章 資産運用会社の高度化がもたらす個人の投資への影響について

# 資産運用業に関する今後の課題と施策(金融庁)



## 今後の施策

- ①公募・私募、投資一任のパフォーマンスの「見える化」  
✓ 資産運用会社間、運用商品間の健全な競争の促進

- ⑤中長期的に良好で持続可能な運用成果の提供  
✓ 資産運用会社のガバナンスや運用力の向上へ向けた対話の継続  
✓ PE等のオルタナティブ投資に関する調査・分析  
✓ 新規参入の円滑化

- ②機関投資家の運用高度化に向けた取組み、運用手法の調査・分析

- ⑥資産運用ビジネスを支えるサービスプロバイダーに関する調査・分析  
✓ システム関連経費、システムインフラの調査の継続  
✓ インデックスプロバイダーの調査の継続（コスト分析、パッシブ投信の多様化等）

- ③日本の資産運用におけるESG/SDGs投資についての調査・分析

- ④顧客本位の商品提供へ向けた取組み  
✓ 販売慣行や運用の実態に関する調査・公表を通じた顧客利益最優先の徹底  
✓ 同一ベンチマークに連動するインデックスファンドにおける手数料の差異に関する課題  
✓ 「その他費用」の明確化等、手数料の透明化に向けた取組み推進